

# 第28回メタンハイドレート開発実施検討会

## 中長期陸上産出試験に向けた 日米協同作業の進捗報告

# 1. 中長期陸上産出試験に向けた日米協同作業の進捗報告

## ●米国アラスカ州における実施可能性の探求

- 2013年4月16日、米国エネルギー省（DOE）とアラスカ州政府が、メタンハイドレート研究に関する覚書に調印。アラスカ州政府は、メタンハイドレート研究のために11鉱区のリースを留保（取り置き鉱区）。
- 2014年3月13日、DOEはアラスカ州における陸上産出試験に関する補助金事業の公募を開始。日本側は、これを米国と連携した陸上産出試験実施の機会と捉え、補助金事業としてではなく、DOEとの共同研究事業として進めることをJOGMECから提案。
- 2014年11月6日、JOGMECと米国エネルギー技術研究所（NETL）との間でアラスカ州でのメタンハイドレート陸上産出試験の実現に向けた協同作業実施に関する覚書（MOU）に署名。



<MOU署名式>

（左から、河野理事長、宮沢経済産業大臣、ケネディ駐日米国大使、スミス米国DOE首席次官補代理）

### <MOU概要>

当事者	独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構（JOGMEC） 米国エネルギー技術研究所（NETL）
目的	アラスカ州でのメタンハイドレート陸上産出試験の実現に向けた協同作業実施
有効期間	約5年

JOGMECニュースリリースより

米国エネルギー技術研究所とMOU締結

～メタンハイドレート陸上産出試験の実現に向け協調～

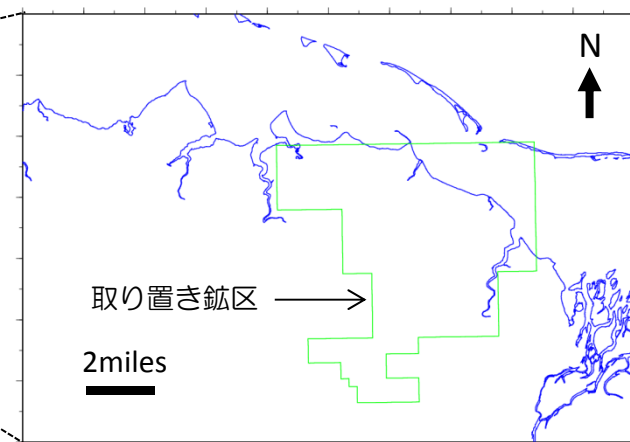
[http://www.iogmec.go.jp/news/release/news\\_10\\_000156.html](http://www.iogmec.go.jp/news/release/news_10_000156.html)

# 1. 中長期陸上産出試験に向けた日米協同作業の進捗報告

## ●中長期陸上産出試験の計画概要と現在の動き

- 中長期陸上産出試験は、米国側と協働して以下のように段階的に進める計画。当面は、試掘に向けた作業が中心。
  - 試験候補地の優先順位付け、試掘計画立案及び費用見積もり等
  - 試験候補地での試掘、生産試験実施サイト決定、生産試験計画立案等
  - 減圧法を主体とした中長期生産試験及び貯留層応答のモニタリング等
  - 試験データの解析・解釈、廃坑等
- 現在、JOGMECは、NETLや米国地質調査所（USGS）と連携し、取り置き鉱区内のメタンハイドレートのポテンシャル評価を行い、試験候補地の優先順位付け作業を実施中。これと並行して、計画立案支援及び試掘作業等を担う現地企業を公募中。

} 2015年9月末までの予定  
試掘は最速ケースで、  
次期冬季（2015-2016  
年）を想定  
試掘の結果により、  
生産試験に進まないこと  
もある



<試験候補地域>

# 1. 中長期陸上産出試験に向けた日米協同作業の進捗報告

## ●公募概要（参考）

- 実現性の高い計画を立案するため、米国アラスカ州における石油・天然ガス探鉱開発活動の経験及び同州の法規制や自然環境に関する知見を有する現地企業を公募中。
- 業務内容は、計画立案支援及び試掘作業等であり、これら全体の業務/支出計画を審査した上で、委託先を決定する。生産試験のオペレーションは本公募の対象外。

- 公募件名： Planning for Stratigraphic Test Well(s) Drilling and Long-term Methane Hydrate Production Testing in Alaska
- 募集期間： 2015年1月30日～2015年2月27日
- 契約期間： 2015年4月1日～2015年9月30日（予定）
  - ▶ 2015年10月以降の契約は、それまでの実績を評価し、計画の見直しを行って、委託先の妥当性を再評価するため、本公募結果は10月以降の契約を保証するものではない。契約は、単年度契約とする。
- 想定予算： USD 1 million未満（～2015年9月30日（予定））  
USD 15 million未満（2015年10月1日～）
  - ▶ 長期陸上産出試験の実現に向けた協同作業実施に関する覚書（JOGMEC-DOE/NETL）に基づき、日米が共同して費用を負担する予定。
- 業務内容：
  - ①試掘（赤字は9月30日までの契約でカバーされる作業範囲）
    - Task 1. 計画立案支援（実施体制、スケジュール、費用含む）
    - Task 2. 認可、環境アセスメント、地元調整
    - Task 3. 試掘準備（リグの確保、コントラクター選定等）
    - Task 4. 試掘実施（アイスロード建設、掘削、検層、廃坑等）
  - ②生産試験計画（赤字は9月30日までの契約でカバーされる作業範囲）
    - Task 5. 認可、環境アセスメント、地元調整
    - Task 6. グラベルロード/パッド建設に関する検討、リスク分析
    - Task 7. 計画立案支援（実施体制、スケジュール、費用、坑内/地上機器のデザイン等）